



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月30日

上場会社名 中山福株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7442 URL http://www.nakayamafuku.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 宣博
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 五味 博明 TEL 06-6271-5393
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,944	—	594	—	996	—	597	—
25年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 696百万円 (-%) 25年3月期第2四半期 一百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	29.59	—
25年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	24,892	17,983	72.2	891.07
25年3月期	25,423	17,831	70.1	883.55

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 17,983百万円 25年3月期 17,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,400	4.6	1,580	△4.1	2,391	△6.4	1,494	△2.9	74.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	20,214,480株	25年3月期	20,214,480株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	32,824株	25年3月期	32,808株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	20,181,662株	25年3月期2Q	20,181,732株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
品目別売上高の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権発足後の経済政策や日本銀行の金融緩和を背景とした円安・株高傾向を受けて、輸出関連企業を中心とした業績の好転や個人消費の一部に回復傾向がみられましたが、アメリカの財政状況、中国経済の成長鈍化等海外景気に対する不安感、消費税率の引き上げや円安進行による原材料価格の上昇等国内景気の下振れ懸念があり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、「より良い商品をより安く」提供するために、国内外において売れ筋商品の開発に取り組むとともに、販売の増強と安定した商品供給に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は219億44百万円となりました。

品目別売上高につきましては、

「ダイニング用品」は、ステンレスボトル、ランチボックス、シール容器等の売上高により60億78百万円となりました。

「キッチン用品」は、フライパン、調理小物用品、ギフト用鍋セット等の売上高により75億42百万円となりました。

「サニタリー用品」は、ヘルスマーター、清掃用具、スベアテープ等の売上高により31億81百万円となりました。

「収納用品」は、プラスチック引き出しケース、押入れ小物用品、玄関小物用品等の売上高により19億43百万円となりました。

「シーズン用品他」は、ラップ、ウォータージャグ、電池等の売上高により31億98百万円となりました。

報告セグメント別売上高につきましては、「北海道・東北」が13億21百万円、「関東」が108億61百万円、「中部」が16億63百万円、「近畿」が43億74百万円、「中四国・九州」が32億19百万円、その他5億02百万円となりました。

損益面では、営業利益は5億94百万円、経常利益は9億96百万円、四半期純利益は5億97百万円となりました。

なお、前期は、四半期連結財務諸表を作成していないため、業績の前期比較の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は248億92百万円となり、その主な内訳は現金及び預金38億31百万円、受取手形及び売掛金91億27百万円、商品及び製品31億16百万円、建物及び構築物26億51百万円、土地32億62百万円、投資有価証券18億90百万円等であります。

負債は69億08百万円となり、その主な内訳は支払手形及び買掛金52億73百万円等であります。

純資産は179億83百万円となり、その主な内訳は資本金17億06百万円、資本剰余金12億69百万円、利益剰余金146億26百万円等であります。自己資本比率は72.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、平成25年5月13日公表時から変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、引き続き厳しい経営環境が続くものと予想されます。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、天候・天災等の不確定要因等があるため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,580,728	3,831,201
受取手形及び売掛金	10,543,335	9,127,298
商品及び製品	2,953,143	3,116,033
その他	469,591	414,481
貸倒引当金	△1,407	△1,177
流動資産合計	17,545,392	16,487,837
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,057,289	2,651,650
土地	2,868,010	3,262,952
建設仮勘定	589,237	—
その他(純額)	91,236	114,603
有形固定資産合計	5,605,773	6,029,206
無形固定資産		
のれん	304,479	285,449
その他	15,472	17,358
無形固定資産合計	319,952	302,808
投資その他の資産		
投資有価証券	1,715,776	1,890,527
その他	268,792	214,374
貸倒引当金	△32,666	△32,666
投資その他の資産合計	1,951,901	2,072,234
固定資産合計	7,877,627	8,404,248
資産合計	25,423,019	24,892,086
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,651,366	5,273,664
未払法人税等	617,881	412,385
賞与引当金	235,509	219,157
その他	545,706	496,890
流動負債合計	7,050,464	6,402,097
固定負債		
退職給付引当金	171,677	172,537
役員退職慰労引当金	366,700	331,426
その他	2,705	2,705
固定負債合計	541,082	506,668
負債合計	7,591,547	6,908,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,706,000	1,706,000
資本剰余金	1,269,049	1,269,049
利益剰余金	14,574,312	14,626,571
自己株式	△13,554	△13,565
株主資本合計	17,535,808	17,588,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294,239	395,484
繰延ヘッジ損益	1,425	△218
その他の包括利益累計額合計	295,664	395,265
純資産合計	17,831,472	17,983,321
負債純資産合計	25,423,019	24,892,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	21,944,475
売上原価	17,848,903
売上総利益	4,095,572
販売費及び一般管理費	3,500,666
営業利益	594,905
営業外収益	
受取利息	346
受取配当金	18,499
仕入割引	342,890
その他	42,177
営業外収益合計	403,914
営業外費用	
支払利息	1,527
その他	1,167
営業外費用合計	2,694
経常利益	996,125
特別利益	
固定資産売却益	163
特別利益合計	163
特別損失	
固定資産除却損	169
特別損失合計	169
税金等調整前四半期純利益	996,119
法人税等	398,955
少数株主損益調整前四半期純利益	597,164
少数株主利益	—
四半期純利益	597,164

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	597,164
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	101,244
繰延ヘッジ損益	△1,643
その他の包括利益合計	99,601
四半期包括利益	696,765
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	696,765
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成25年4月1日
至平成25年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	996,119
減価償却費	76,706
のれん償却額	19,029
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△230
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,352
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△45,900
退職給付引当金の増減額(△は減少)	859
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△35,274
受取利息及び受取配当金	△18,846
支払利息	1,527
有形固定資産売却損益(△は益)	△163
有形固定資産除却損	169
売上債権の増減額(△は増加)	1,416,036
たな卸資産の増減額(△は増加)	△162,889
仕入債務の増減額(△は減少)	△377,702
未払又は未収消費税等の増減額	△43,007
その他	92,098
小計	1,902,183
利息及び配当金の受取額	18,876
利息の支払額	△1,527
法人税等の支払額	△603,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,316,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△499,529
有形固定資産の売却による収入	163
無形固定資産の取得による支出	△2,520
投資有価証券の取得による支出	△17,562
貸付けによる支出	△3,540
貸付金の回収による収入	2,659
その他	△572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△520,901
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△11
配当金の支払額	△544,905
財務活動によるキャッシュ・フロー	△544,916
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	250,473
現金及び現金同等物の期首残高	3,580,728
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,831,201

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高の状況

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		対前期比増減額 金額(百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ダイニング用品	5,590	26.3	6,078	27.7	487
キッチン用品	7,592	35.7	7,542	34.4	△49
サニタリー用品	3,333	15.6	3,181	14.5	△152
収納用品	1,880	8.8	1,943	8.8	63
シーズン用品他	2,888	13.6	3,198	14.6	309
合計	21,286	100.0	21,944	100.0	658

(注) 第1四半期連結累計期間より連結決算を開始しており、前第2四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成していないため、個別売上高との前期比較を記載しております。